

# 欧州で古くから親しまれてきた花。

## < 植物名 >

**カンパニュラ(総称)**  
フウリンソウ, ホタルブクロ  
ヤツシロソウ, モモバギキョウ

## 水やり

種類によって違うが、一般的には乾燥気味を好み、鉢土の表面が乾いた頃に水遣りをする。

## 置き場所

種類によって違うが、一般的には日当たりと冷涼を好み、夏は半日陰などで育てる。

## 用土肥料

種類によって違うが、一般的には多肥を避け元肥のみ施す。中性～弱アルカリ性の土壌を好む。

## 植え替え

特記事項なし。

## ふやし方

種まき、株分け、挿し木

## 冬越し

種類によって違い、耐寒性は有るものと無いものがある。

**使い方** 花壇 鉢植え 切花

**学名** Campanula

**英名** bellflower

**属名** ホタルブクロ

**科名** キキョウ

**性状(分類)** 一・二年草または多年草

**原産地** 欧州南部など

## 花の色

**開花期** 7月～8月

## 購入時期

**草丈** 5～90 cm

**ID** 124

**季節** 夏

**JFコード** 24886



## 冬越しと置き場所

日当たりと排水が良く、中性から弱アルカリ性の土壌を好む。種類によって性質も様々だが、一般的には冷涼を好み、夏は半日陰などで育てる。また耐寒性は有るものと無いものがある。

## その他の解説

秋遅くに植え、また根が定着していない株は、霜で根が持ち上げられるのを防ぐ為、敷藁などでマルチングをする。基本的には多肥を避け、元肥だけ施す。

## 特徴1

カンパニュラにはいろいろな種類がある。種類によって性質も違うが、一般的には乾燥気味を好み、鉢土の表面が乾いた頃に水遣りをする。加湿は立ち枯れ病の原因となる。

## 特徴2

涼しげな釣鐘形のカンパニュラは、ヨーロッパでは古くから親しまれてきました。この属には約250種があるといわれ、自生地も様々で種類も豊富。属名は花の形にちなんで、ラテン語の“鐘-campana”を元に命名されたそう。高性で野趣があるラブンクロイデスはイングリッシュガーデンに最適で、丈夫なグロメラータ、多花性で丈夫なベルフラワーなどが有る。